

事務事業名		上下水道料金賦課徴収事務		会計		水道事業		実施区分			
H28担当課等名		経営管理課		H28係等名		料金係		H27係等名		料金係	
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		施策 45		居住基盤の向上			
目的	対象(誰・何を)	上下水道の利用者						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういふ状態にするか)	上下水道料金の適正な賦課と確実な徴収を図る。						利用者数		45275	
	向上させたい上位施策の成果指標	水道普及率(%)									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	徴収率				98.43	98.53	98.43	-		
	成果指標	賦課誤り件数				-	7	-	-		
定性目標											
事業概要	<p>開閉栓の認定により上下水道利用者の特定を行う。                  使用水量の検針から使用額を測定し、納入通知書の発行(口座振替依頼)、収納に至るまでの事務処理を正確・効率的に行う。                  料金の未納者を極力減らすよう滞納整理を行う。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
27年度事業内容	1 納入の適正な管理 (1) 住所が不明な方へは、所在確認を行う。 (2) 分割納付中の方の納入の管理を適正に行う。 2 業務マニュアルを基本に、必要な事務を確実に執行。 (1) 書類審査を厳格に行う。 (2) 月例の定例会を開催し、関係課の緊密な連携を確保する。 (3) 無届け、申請漏れの下水道接続を防止するため、検針員の確認と速やかな連絡を継続的に保つ。 (4) 指定工事店への協力要請、不正工事への厳格な処分を行う。				1 調査及び納入の依頼 2 再発防止策の実行			1 通年 2 通年			
	事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足	
	事業費計(千円)①					0	0	0	0		
	国庫支出金										
県支出金											
起債											
その他											
一般財源											
人件費計(千円)②					10,728		10,728				
正規職員所要時間					3,000		3,000				
臨時職員所要時間											
総事業費①+②					10,728	0	10,728	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>分割納付中の利用者について、毎月、収納状況の確認を行なった。                  28年4月1日以降は、遅延損害金と延滞金の徴収が開始されるため、これまで以上に期限内納付が必要となり、引き続き適正な債権管理に取り組んでいく。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	多様な未納者の存在 遅延損害金と延滞金が賦課されない28年3月31日までの債権と、4月1日以降の債権の扱い									
	②改革提案	経済状況等に応じて、個別に具体的な対応を行う。									